

こちら編集室

あけましておめでとうございます。  
今年も、見やすい「広報みずほ」を作るため、取材や編集に励んでいきます。  
今年「とら年」です。「過去のことにとらわれず」、「新しいことにとら」イしていく年にしたいものですね。 鳥

高校生特派員レポート ②

村山大島紬を体験して

先日、「手芸」の授業で郷土資料館へ行き、村山大島紬の体験をしました。私は、村山大島紬のことを知らなかったのですが、どんなことをするのか楽しみでした。

1回目は、織りの体験をしました。簡単な織物、少し難しい織物、とても難しい織物の3種類あって、私は少し難しい織物から体験したので、最後に簡単な織物を織ったときは、とても簡単に感じました。

2回目は、染めの体験をしました。最初は緑色だったのに、空気に触れると藍色に変わったのでとても驚きました。出来上がったTシャツは、各自の個性が出ていて、とても面白いものになりました。

今回の体験を通して、村山大島紬について知ることができて良かったと思います。また、教えてくださった講師の先生方が、とても優しく分かりやすく教えてくださったので、もっとこの紬について知りたい、体験したいと思いました。ぜひ、いろいろな方に村山大島紬を知ってもらいたいと思います。

瑞穂農芸高校 長南 遥香

ファッションショーに参加して

私は、高校に入って初めてファッションショーに参加しました。ファッションショーは、私がこの学校を志望した理由の一つで、1年生のうちから参加できると思わなかったため、参加できたことはとても良い経験になりました。

ファッションショーの練習は、6月ごろから始まって、ほぼ毎日続きました。夏休みには、部活の合間に衣装作りです。9月に入ると、ほとんど毎日が練習でした。練習も厳しくなり、先輩たちの練習中の顔つきも変わってきた気がしました。

長い練習期間が終わり、いよいよ本番。1日目はとても緊張しました。思いのほか、大勢の方が見えていて、ちゃんとできていたかな、と心配しました。2日目は前日と真逆で、緊張もせず、うまくできていたと思っています。

私がこのファッションショーに参加できて良かったと思うことは、たくさんあります。先輩と仲良くなれたことや、来年、再来年の予行演習になったことです。どれもこれも、これからプラスになることばかりです。私も3年生になったら、今の先輩たちのように、尊敬される先輩になれたらいいな、と思います。

瑞穂農芸高校 川村 敦子

文化祭(瑞高祭)紹介

1年生の私にとって、初めての瑞高祭では、食品係を体験しました。ほかにも係があり、一人ひとりが自分の持ち場に行ったところから、瑞高祭は始まりました。私の係は、毎日午後6時過ぎまで肉まん作りをしました。その後部活へ行き練習する、そんな感じの毎日が2週間続きました。

瑞高祭が近づくにつれ、委員会も活動を始めました。私のクラスは、チョコやマシュマロなどのスイーツを使ったお店をやることになりました。

瑞高祭の前日になると、校門の近くには看板が設置され、「文化祭が近づいてきているんだな」と、実感がわいてきました。そして当日、受付の方からたくさんの方の来校された方の姿が見えてきて、「さっ、やるぞー」という気持ちになりました。それまでの「大変だな」と思っていた気持ちは、どこかへ消えてしまいました。

2日目には、部活の発表があり、たくさんの方に見ていただいたことが、とてもうれしく、励みになりました。来年も、もっとたくさんの方に肉まんを食べさせていただき、もっと見て楽しんで欲しいと思います。

瑞穂農芸高校 瀬崎 希美

特派員レポート ⑦

切れなかつた絆

平成22年は夫婦で75歳になります。今は長生きの時世ですから、まあお互い長生きに努力したいと思います。ただ、子どもに迷惑を掛けて生きるようではいけないと思うのは誰しも親であれば同じで、常々健康管理に努力することが日々ですが、それに神経を使いすぎている感じもしないでもない気がします。

夫婦田満に健康に長寿を維持していくことの難しさ、ここまで来た以上残りの人生もう少しと欲張ってみたいものです。25歳で結婚、妻とは中学・高校と同学年で、中学3年ごろ小説を交換し合って(感想文を時には入れ)読んだ記憶があります。いつしか恋心が発展し成り行きが25歳の結婚次第。波乱の人生の中で二人の子どもも独立、現在また、二人の新婚生活(?)が、従来通りの互いの信頼田満を礎にして、自由な発想と常に物事に興味と好奇心と希望を持ちながら、この先何歳まで行けるかなと。私たちの絆は墓場に行っても切れそうもないが、残った者片方がいい加減困るかな。

小松原 慎

まちがど★レポート  
特派員情報

特派員レポート ⑤

みんなで参加しよう!まちづくり

10月31日、武蔵野コミュニティセンターで、町主催の「まちづくり懇談会」が行われました。これは、平成23年度から32年度までの10年間を計画期間として、まちづくりの指針となる「第4次瑞穂町長期総合計画」を策定するに当たり、広く町民の声を取り入れようとするため、開催されました。

はじめに、今夏に行われた瑞穂町町民意識調査報告書(アンケート)の集約結果の概要について説明がありました。その結果は、町民が瑞穂町をどう思っているのかについて、大切なデータがぎっしり詰まっております。今後のまちづくりに大いに参考になると思われました。

講演の後、役場の部長や課長との意見交換会となりました。身近な問題、常日ごろ困っていること、長期的視野から見た町政への提言など、真剣に取り組まなければならない内容でした。

今回の懇談会に出席して、町政がこの総合計画に基づいて遂行されていることを知りました。安全・安心で住み良いまちづくりに対する意見をお持ちの方が集まれば、大きな力になる。そして、町と協働して素晴らしい総合計画を策定し、10年かけてさらに素晴らしい瑞穂町にしたいなあ、と痛感させられました。

川口 尊

特派員レポート ⑥

新型インフルエンザに  
要注意!

10月下旬、突然体がだるくなり、せきやたんがでるようになった。自分では単なる風邪だと思い、一応念のために熱を測ってみると、なんと39度。思わず目を疑ってしまった。まさかインフルエンザにかかったのでは。と一瞬頭をよぎったが、自分ではきっと疲れがでたために風邪を引いたのだと思い、その日の午後に病院へ行くことにした。

病院の待合室には、高齢者の方や乳児を抱えたお母さんがいすに腰を掛けて待機していた。やがて私の名前が呼ばれ、診察を受けた。医師に自分の症状を訴えると、やはり念のためにインフルエンザの検査をしたのだ。別の診察室で検査の結果がでるまで待機をしていると、10分後に医師が少し笑みを浮かべて入ってきた。

検査の結果は、なんとA型(新型)インフルエンザと診断された。ショックだった。帰りは待合室で待っている方たちと接触しないために、別の裏口から帰らされる始末。今、新型インフルエンザ流行真っただ中。皆さんも要注意である。

岡田 千依

情報倶楽部

イベント

コンサート

★2010 合唱とジャズのニューイヤークンサートを開催します。

団体名 合唱サークルみずほ

日時 1月31日(日)

午後1時開場

午後1時30分開演

場所 スカイホール小ホール

※スカイホールと役場の駐車場を利用できます。

費用 無料

申込み 1月6日(水)から池谷または松本へ

▶池谷 ☎557-1419

▶松本 ☎557-4031

日程	行事・イベント・相談 (相談の時間は受付時間)
1 金	元旦 六道山公園で初日の出を 午前6:00展望台開放 新年歩こう会 午前10:00出発 役場～六道山公園往復
2 土	
3 日	<b>住民課・税務課の一部窓口</b> <b>毎週木曜日は午後8時まで</b> <b>1月は7日・14日・21日・28日です</b> 問合せ ▶住民課 ☎557-7548 ▶税務課 ☎557-7519
4 月	
5 火	
6 水	
7 木	
8 金	
9 土	
10 日	リサイクルプラザ粗大ごみ受け入れ日 午前9:00～午後4:30 ☎557-7612 (当日電話予約) 成人式 午前10:00～ スカイホール大ホール (20ページ参照) 消防団出初式 午後1:30～ 町営第2グラウンド (6ページ参照)
11 月	成人の日
12 火	
13 水	
14 木	税務相談 午前9:30～11:30 町民会館1階会議室
15 金	
16 土	
17 日	駅伝競走大会 午前10:00一斉スタート 役場前～町内※交通規制あり (5ページ参照) 郷土歴史講演会 午後2:00～4:00 耕心館 (21ページ参照)
18 月	福祉よろず相談 午前9:30～11:30 寿楽 ※指定日時以外にも随時相談を行います。 心の相談 午後1:30～4:00 寿楽 ▶予約(3名)は12日(火)～15日(金)午前9:00～社協へ ☎557-0159
19 火	
20 水	
21 木	人権・行政・*法律相談 午前9:30～11:30 町民会館1階会議室 *予約(8名)は20日(水)午前8:30～総務課へ ☎557-0501
22 金	
23 土	
24 日	
25 月	身近な法律相談 午前9:30～11:30 寿楽 ▶予約(6名)は18日(月)～22日(金)午前9:00～社協へ ☎557-0159 身近な年金・労働相談 午後1:30～3:30 寿楽 ▶予約(4名)は18日(月)～22日(金)午前9:00～社協へ ☎557-0159
26 火	
27 水	
28 木	教育委員会定例会 午前9:00～ スカイホール会議室 問合せ 教育総務課 ☎557-6682
29 金	
30 土	
31 日	<b>消費者生活相談窓口</b> <b>相談日は毎週火・金曜日です</b> 問合せ 産業振興課 ☎557-7633
2月1日～3日	

休日…休日診療 午前9:00～午後5:00  
 準夜…休日準夜診療 午後5:00～10:00  
 歯科…休日歯科応急診療 午前9:00～午後5:00  
 ※医療機関が変更になる場合もあります。確認の上受診してください。

けんこう 場所の指定がない場合は保健センター (時間は受付時間)
<b>休日</b> みずほクリニック ☎568-0300 <b>準夜</b> 羽村市平日夜間急患センター ☎555-9999 <b>歯科</b> 羽村市 皆川歯科クリニック ☎555-8219
<b>休日</b> 丸野医院 ☎556-5280 <b>準夜</b> 羽村市平日夜間急患センター ☎555-9999 <b>歯科</b> 羽村市 森谷歯科医院 ☎555-9872
<b>休日</b> 新井クリニック ☎557-0018 <b>準夜</b> 福生市 大聖病院 ☎551-1311 <b>歯科</b> 羽村市 矢野歯科医院 ☎555-3363
歯科健診 3歳6カ月児 (H18年5月～6月生) 4歳児 (H17年11月～12月生) 午後1:00～1:45
健康・育児・栄養・歯科相談 午前9:30～11:00
お誕生教室 H20年11月～12月生 午前9:30～9:50
<b>準夜</b> 福生市保健センター ☎552-0099 <b>歯科</b> 羽村市 いながき歯科 ☎555-6018
<b>休日・準夜</b> 高水医院 ☎557-0028 <b>歯科</b> 羽村市 井上歯科医院 ☎554-7735
健康・育児・栄養相談 午前9:30～11:00 乳児健診 H21年9月生 午後1:00～1:45
<b>医療機関案内 24時間受け付けます</b> 東京消防庁多摩災害救急情報センター ☎521-2323 東京都保健医療情報センター ☎03(5272)0303
<b>準夜</b> 福生市保健センター ☎552-0099 <b>歯科</b> 羽村市 うすい歯科医院 ☎579-1199
健康・育児・栄養相談 午前9:30～11:00 1歳6カ月児健診 H20年6月生 午後1:00～1:45
3歳児健診 H18年12月生 午後1:00～1:45
<b>準夜</b> 福生市保健センター ☎552-0099 <b>歯科</b> 羽村市 宇野歯科医院 ☎555-8241
巡回健康・育児相談 午後1:30～3:00 武蔵野コミュニティセンター
健康・育児・栄養相談 午前9:30～11:00 歯科健診 2歳児 (H19年12月生) 2歳6カ月児 (H19年6月生) 午後1:00～1:45
巡回健康・育児相談 午後1:30～3:00 長岡南会館
<b>準夜</b> 羽村市平日夜間急患センター ☎555-9999 <b>歯科</b> 羽村市 沖倉歯科 ☎555-4331
2日(火)…健康・育児・栄養・歯科相談 午前9:30～11:00

### 新型インフルエンザワクチン接種助成事業のお知らせ

**対象** 町内在住の優先接種対象者 (医療従事者、妊婦、基礎疾患のある方、1歳から高校3年生の年齢に該当する方、1歳未満の小児の保護者、65歳以上の方) で、生活保護受給世帯と市町村民税非課税世帯の方、中国残留邦人等で支援給付を受けている方

**接種期間** 3月31日(水)まで

**助成額** 2回接種の方…6,150円 (別々の医療機関で接種した方は7,200円)  
1回接種の方…3,600円

**持ち物** 新型インフルエンザ予防接種済証、領収書等、申請者の振込口座の分かるもの (通帳)

**上記のほか**  
▶生活保護受給世帯の方…生活保護受給証明書  
▶市町村民税非課税世帯の方で平成21年1月1日に瑞穂町に住民登録がない方…世帯全員の「平成21年度非課税証明書」  
▶中国残留邦人等で支援給付を受けている方…本人確認証

**申請期間** 1月4日(月)～4月9日(金)

### 巡回健康・育児相談

**日程・場所**  
▶1月25日(月)…武蔵野コミュニティセンター  
▶1月27日(水)…長岡南会館

**時間** 午後1時30分～3時

**内容** 血圧測定、乳幼児の身体計測など。健康や育児についての相談もお受けします。

**申込み** 不要です。時間内に直接会場へお越しください。

 **東京都こども医療ガイド**  
<http://www.guide.metro.tokyo.jp/>

 **母と子の健康相談 (小児救急相談等)** 

**相談日時**  
月～金曜日 (午後5時～10時)  
土・日曜日、祝日、年末年始 (午前9時～午後5時)  
☎03(5285)8898または#8000

**保健師がらのちよつと耳寄りな話**

子宮がん検診を受けましょう

子宮がんは、がんのできる場所によって子宮の入口(子宮頸部)にできる「子宮頸がん」と子宮の奥の部分(子宮体部)にできる「子宮体がん」の2種類に分けられます。特に子宮頸がんは20歳代や30歳代の若い女性に増えてきています。妊娠をきっかけに発見されることも珍しくありません。

子宮頸がんは初期の段階ではほとんど無症状ですが、検診では、がんになる前の状態(前がん病変)や早期がんの段階での発見が可能です。子宮頸がん検診は、子宮の入口部分の細胞をこするだけの簡単なもので痛みも少なく、数分で終了します。

子宮がんは、早期に発見し治療すれば治すことができます。しかし、全国では毎年約5000人の方が子宮がんで亡くなっています。若くて自覚症状がないから大丈夫と思わず、自覚症状がなくても20歳になったら、2年に1回、子宮がん検診を受けましょう。

町では、1月から子宮がん検診を実施します。これを機会にぜひ受診して大切な体を守りましょう。

